

# 連合京都金属部門連絡会（JCM京都地協）主催

## ものづくり教室2017（第1回）

## 開催報告

開催日時 2017年8月5日（土） 14:00～16:30  
開催場所 京都勤労者総合会館（ラポール京都） 4F 会議室1  
参加者 29名（お子さん16名、保護者13名）  
スタッフ 4名（金属部門連絡会4名）

### 【開催の様子】

まず、スイッチと電池ボックスのキット（タミヤ製）を附属の説明書を見ながら組み立てた。電極の取り付けが固くて少し苦労した人もいたが、最終的には全員無事に組み立て完了。未就学のお子さんはお父さんお母さんが大活躍だった。

次に扇風機の動力源のマブチモーターを木片にネジで取り付け、同じ要領で先ほど組み立てたスイッチと電池ボックスも固定。モーター本体を取付台に取り付けて、電線で配線。それができたらモーター、電池ボックス、スイッチが取り付けられた木片を台となる木片に木工用ボンドで接着。木工用ボンドは接着面に薄くつけるのがうまく接着するコツ。これも参加者全員、爪楊枝を使って上手にできた。

接着剤が乾くのを待つ間、扇風機のカバーに色鉛筆で色を塗った後、カッターやはさみを使って切り出して、定規と千枚通しで折り目をつけて折り曲げたあと、木工用ボンドで接着。

カバーの形に作ったら、カバーに空いた穴の中心とモーターの軸が合うように接着。その後、プロペラをモーターの軸に取り付けて、さらにカバーの形を保持するための部品を取り付けて扇風機は完成。単3電池を電池ボックスにセットして試運転したら、プロペラとカバーが接触するトラブルが発生したが、少し手直しして解消。最終的には全員がちゃんと回る扇風機を作ることができた。

### 【参加者の声】

今回の企画について、「参加して良かった」という評価をいただいた。8月初めという開催時期も概ね好評で「夏休み終わりだと、自由工作に利用できるか不安になるからちょうど良かった」という意見もあった。製作の難易度はもともと少し難しい要素も入れていたつもりだったので、「難しいところが

あった」という意見が多かった。特にモーターを木片に取り付ける部分を挙げた方が多かった。

### 【所感】

ものづくり教室は初の取り組みであったので、GW頃から作ってもらおう扇風機を事務局長が家で試作するところから始めた。その後、参加するスタッフに試しに作ってもらった上で設計を修正し、本番に臨んだ。材料はホームセンターで端材を安く購入することができた。扇風機のプロペラ部は紙製だが、事務局で設計して印刷したので経費はかからず。その分、参加していただく方への飲み物代、お菓子等へ支出した。

これらの準備の後、8/5に開催。参加者は4歳から12歳までと幅広い年齢層であったが保護者の協力もあって全員が扇風機を組み立てて、持って帰ることができた。アンケートを実施したがアンケートの結果、好評をいただくことができた。来年以降、継続して続けていけるようにすることが今後の課題であり、そこに注力していきたい。

